

衛生应急办公室

新型コロナウイルス感染肺炎 2021年05月31日24時

衛生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2021-06-01

来源： 卫生应急办公室

2021年05月31日0時～24時までに、31省（自治区、直辖市）と新疆生産建設兵団が、新たに確診患者23例うち海外からの輸入患者は12例（上海7例、広東2例、四川2例、江蘇1例）＝国内11例（安徽0例、遼寧0例、広東11例）；死亡者0例；疑似症例1例＝海外からの輸入1例（内モンゴ1例）＝国内0例が増えたと発表。

（宮本注：

- ① 5月31日、昨日の本土症例は11例増（広東省広州市の11例うち1例は、既に発見されていた無症状感染者から確診症例に転じたもの。更に確診症例になる予備軍の『無症状感染者』1例も広州市です）でした（広東の内訳については、6月1日午前に発表された新華社報道に基づく）。
- ② 5月31日、香港では昨日は4例増。（香港では全人代で香港民主派議員を締め出す法案が可決された時から患者数が突然上昇しますが、香港選挙制度条例を可決してしまった後は北京のやりたい放題になるからか、最近では感染者が非常に少ない状況に！）。死者は0例増のまま。香港では死亡者の98%が6月末以後に発生していますが、林鄭月『蛾』が民衆押さえつけに成功したためか死者も増えていません。
- ③ 台湾では5月31日は、少し減少して351例増（当日分本土症例274例、輸入症例4例＋調査中0例）に加えて前週の報告漏れ本土症例73例が加算され、累計確診症例数リストから0症例が除外された）でした。輸入例は4例（全員台湾人：インドから3例、南アから1例は、インドから入境後2日目に3人、南アから帰台して18日目に1人）でした。
- ④ 日本では2週間の隔離すら徹底されていないようですし、検査せずに隔離解除してしまうという現実があり、変異ウイルスの持ち込みリスクは一層高いといえます。3週間（2週間の強制隔離プラス1週間の自主隔離・健康観察）期間中も含め、幾度ものPCR検査や抗体検査をするなど徹底的な輸入感染者（無症状感染者の発見に注力！）発見と隔離が徹底している台湾ですらこの状況なので、日本もこの点に注目すべきでは？と考えています。
- ⑤ 北京市新発地農産品卸売市場のクラスター、これに関連した河北省でのコロナ発生、新疆での大規模発生、青島及び大連での発生は全て、完全に制御できたといえますが、本土症例が散発的に発生。現在発見されている確診症例・疑似症例は『基本的に全て輸入症例』ですが、この所、輸入症例の占める比率が下がっています。上海については、毎日のように輸入症例が見つかっていますが、他方で国内発生の事例が黄浦区においてクラスターの形で増えているのが気がかり。とはいえ、関係者全員へのPCR検査による追跡が奏功して、基本的にはあつという間に封じ込めに成功させるのが中国におけるコロナの特徴です。
- ⑥ 現在は、河北省では石家庄市と邢台市は収束、北京市のクラスターも収束といえるでしょう。黒竜江省黒河市・綏化市・ハルビン市・チチハル市での発生、遼寧省では大連市と瀋陽市での患者発生が気がかりでしたがこちらも収束。さらに新たに長春や通化市といった吉林省での発生も収束。内モンゴ満洲里市と四川省成都市郫都、更に黒竜江東寧市と綏芬河市は最近患者報告がゼロとなり、収束しています。

当日、新たに増えた治癒退院患者は14例、当日医学観察を解除された濃厚接触者456例、重症症例増減は±0例（変化なし）。

国家衛健委が31省（区、市）及び新疆生産建設兵団から受領した新型コロナウイルス感染肺炎に関する情報：

新增患者数： 23例；海外からの輸入12例（上海7例、広東2例、四川2例、江蘇1例）、
国内11例（安徽0例、遼寧0例、広東11例）；
新增死亡例： 0例；死者ゼロ記録は、1月26日から126日連続。
新增疑似症例： 1例；海外からの輸入1例（内モンゴ1例）＝国内0例。
新增治癒退院者： 14例；

当日医学観察解除された濃厚接触者： 456 例；
新增重症者数の変化： ±0 例（変化なし）。

輸入症例：

現有輸入確診患者数は **289** 例、うち重症者数は **3** 例、現有疑似症例数 **2** 例となっている。累計では、**確診患者数は 6,063** 例、**治癒退院者数 5,774** 例、**死者数 0** 例となっている。

<<輸入症例に関するまとめ>>

新增輸入確診患者： 12 例（上海 7 例、**広東 2 例**、**四川 2 例**、**江蘇 1 例**）；
現有輸入確診患者： 289 例；
うち、**重症例**： 3 例；
新增輸入疑似症例： 1 例（**内モンゴ 1 例**）；
現有輸入疑似症例： 2 例；
累計輸入確診患者： 6,063 例；
累計輸入治癒退院者： 5,774 例；
累計輸入死者数： 0 例；

2021 年 05 月 31 日 24 時時点で、31 の省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団は、**現有確診患者 337** 例（うち重症者 **6** 例）、**累計治癒退院者 86,149** 例、**累計死亡者 4,636** 例、**累計確診患者数 91,122** 例、**現有疑似症例 2** 例を報告。追跡で見つかった濃厚接触者数累計は **1,025,453** 人で、今なお医学観察中の濃厚接触者は **8,182** 人となる。

（31 省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団が報告した累計）

現有確診患者数計： 337 例；
うち、**重症例**： 6 例；
累計治癒退院者： 86,149 例；
累計死亡者： 4,636 例；
累計確診患者： 91,122 例；
現有疑似症例： 2 例；
累計発見濃厚接触者： 1,025,453 人；
現在医学観察中： 8,182 人。

<<湖北省における情況>>：

12 月 7 日、21 日の輸入症例に続き、**1 月 18 日**にも輸入確診症例がでましたがこれまでは全てがイスラマバードからの搭乗者でした。**1 月 20 日**には韓国からの輸入無症状感染者が、**2 月 1 日**にはまたイスラマバードからの輸入症例が出ています。さらに、**2 月 16 日**に続き **2 月 22 日、3 月 01 日、3 月 15 日、3 月 22 日、4 月 05 日、12 日、19 日、26 日、5 月 11 日**、更に **18 日**の便でもまた新たなイスラマバードからの輸入症例が見つかりました。同時に、**18 日**にはクアラルンプールからの輸入症例も見つかりました。KL は例外として、このところ毎週のようにイスラマバード発の輸入患者が見つかり続けている。

2021 年 05 月 31 日 0 時～24 時までに、湖北省では、新たな新型コロナウイルス肺炎の**確診症例 0** 例、**疑似症例 0** 例、**治癒退院者 1** 例（**輸入症例**： **4 月 30 日**にクアラルンプールから武漢入りした **CZ350** 便の搭乗者 **1** 例）、**死者 0** 人が増えた。

2021 年 05 月 31 日 0 時～24 時までに、湖北省で新たに増えた無症状感染者は **0** 例、**確診に転じたもの 0** 例、**隔離解除 0** 例、今なお**医学観察を受けている無症状感染者は 5** 例（全て輸入症例：**4 月 26 日、5 月 11 日、18 日、25 日**にイスラマバードから武漢入りした **CZ8140** 便の搭乗者及び **4 月 17 日**にナイロビから深圳入りした **CZ8140** 便の搭乗者）、今なお**医学観察を受けている濃厚接触者は 447** 例（**5 月 11 日**にイスラマバードから武漢入りした **CZ8140** 便の無症状感染者の濃厚接触者 **3** 例、**4 月 30 日**にクアラルンプールから武漢入りした **CZ350** 便の**確診症例の濃厚接触者 27** 例、**4 月 17 日**にナイロビから深圳入りした **CZ8140** 便の**無症状感染者の濃厚接触者 38** 例、**5 月 18 日**にイスラマバードから武漢入りした **CZ8140** 便の**無症状感染者の濃厚接触者 186** 例、**5 月 25 日**にイスラマバードから武漢入りした **CZ8140** 便の**無症状感染者の濃厚接触者 191** 例、外省の**確診症例の濃厚接触者 2** 例）となっている。

2021年05月31日24時点で、全省の**現有確診症例数**は**1例**（輸入症例：4月26日にイスラマバードから武漢入りした**CZ8140**便の搭乗者**1例**；全員が定点医療機関に送られ治療中）、**現有疑似症例**は**0**である。累計では、治癒退院したもの**63,646例**、死亡**4,512例**、全省における累計新型コロナウイルス肺炎確診症例数**68,159例**となる。

無症状病原体保有者

31省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団が新たに「無症状病原体保有者」**15例**、うち海外からの輸入無症状病原体保有者は**13例**（＝国内**2例**：安徽**0例**、遼寧**0例**、広東**2例**）；当日確診患者に転じたもの**3例**（海外からの輸入症例**2例**＝国内**1例**）；当日医学観察を解除されたもの**21例**（海外からの輸入**21例**）を報告。現在も医学観察を受けている無症状病原体保有者は**391例**：海外からの輸入無症状病原体保有者**356例**となっている（宮本注：『無症状感染者』から『確診患者』に転じる人は通常数例ですが、昨日は**3例**。日本ではどちらも『（発症者ではなく）感染者』として扱われますが、中国では、無症状感染者は無症状感染者として処理、後日になって確定診断されたら確診患者というような処理をするため、また、無症状感染者が医学観察解除になると確診患者（発症者）とはならないために、単純に世界の発表と比較することが難しくなっています）。

<<無症状病原体保有者のまとめ>>

新增の無症状病原体保有者：	15例 （海外からの輸入 13例 ＝国内 2例 ）
当日確定患者に転じたもの：	3例 （海外からの輸入 2例 ＝国内 1例 ）
当日医学観察を解除された患者：	21例 （海外からの輸入 21例 ＝国内 0例 ）
現在なお医学観察中の患者：	391例 （海外からの輸入 356例 ＝国内 35例 ）

香港・マカオ・台湾における流行状況

香港・マカオ・台湾地区での累計確診患者数は**20,403例**（香港**4例**、マカオ**0例**、台湾で**351例**増加＝**355例**の増加：台湾では、本当はこの日に本土症例が**274例**増加、先週の発表に**73人**分の漏れがあり、それに輸入症例**4例**が増え、**0例**がこれまでの確診患者数から削除されたため、**351例**増となります）：香港特別行政区で**11,841例**（治癒退院**11,572例**、死亡**210例**）、マカオ特別行政区**51例**（治癒退院**49例**）、台湾地区**8,511例**（治癒退院**1,133例**、死亡**124例**）となっている。

国外での確診患者数：**20,403例**（香港**4例**、マカオ**0例**、台湾で**351例**増加＝**355例**の増加）：

香港 **11,841例**（治癒退院**11,572例**、死亡**210例**：1日で患者が**4例**増、死者は**0例**増）、

マカオ **51例**（治癒退院**49例**：1日で患者が**0例**増：全員が治癒退院）

台湾 **8,511例**（治癒退院**1,133例**、死亡**124例**：死者は**15例**増）。

（台湾における死者の内訳 [👉 20210531E 台湾新規増加死者リストを参照](#)）

- * 4月20日、台湾で徐々に発見された本土症例が出ましたが、オーストラリアで確診されたインドネシア籍の中華航空パイロットが同社のパイロットやキャビンアテンダントに次々と感染を広げ、ノボテルホテルの従業員、下請業者、更に台北市内の遊技場や茶館に、そして、北は基隆から南は台南や高雄にまで感染拡大。これに対して、台湾政府も次から次へと手を打っていますがまだ拡大は止まっていないという現状があります。
- * 2月24日、台湾で発見された陽性者は4名、その全員が 1) 輸入症例、 2) 駐在国でも一旦陽性となり入院や隔離を受けていた無症状感染者、 3) 治癒後に陰性証明をもって台湾に入ってから隔離期間中の検査で陰性、4) 隔離期間満了時の検査で陽性或いは満了後に再出国のための自費検査で陽性となった、というこの4点が物語るものは何？
- * 台湾では2月1日、2日と日本からの輸入症例が見つかり、更に、4日にはイギリスの変異種に感染した老人が初めて死亡しています。
- * なお、1月2日から患者が見つかりだした河北省の石家庄市では1月8日から、邢台市も8日から、廊坊市では12日から都市封鎖に入り、更に黒竜江省の綏化市でも11日から都市封鎖が実施され、その甲斐あって収束に成功したようです。
- * 1月13日に河北省石家庄市で死者が出たことにより、死者ゼロ報告記録更新は273日目でストップ、更に1月25日には吉林省通化市でまた死者が発生。1月25日以後は死者ゼロのカウントが再開。
- * 台湾では12月22日に4月来の本土症例が出ましたが、その後も彼の関係者から散発的に出ていますが、まだ輸入症例が主力
- * 香港の民主派活動家の周廷さんらが身柄を拘束されたのは11月23日ですが、21日から43人、68

人、83人と連続で患者が急増。そして24日にはなんと80人に！香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。

- * 香港議会の民主派議員4人が資格を剥奪された11月12日前後からの香港における患者発生数が、急増中12日に18人、13日に23人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えているのではなからうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持って香港にウィルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか？
- * 7月31日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものを感じられます。7月1日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7月1日以後の僅か1か月の間に感染者数合計は2,067人に！これは、「1月23日以後」の香港感染者累計の63.2%を占めており、『半年に発生した患者の6割以上が1か月間に出た』こととなります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。つまり、反中の人を多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的に治療をするな』といった党の指導があるのでは？という見方をする人すら出てきました。
- * 07月22日、衛生健康委が日本時間10時には公開（来源を衛生応急弁公室として）していたのに当の弁公室は13時（JST）を過ぎても発表がなく、やむを得ず衛生健康委の情報を使いました。23日も同様でしたので「もう応急弁の仕事ではなくなったのか？」と思っていました。24日にはまた再開されたようです。。。。
- * 04月17日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しました。即、累計治癒退院者46,335例（一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965人/回を減じ）、累計死者数を3,869人（レビューにより1,290人増加）としましたが、それに関して『国家卫生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。
- * 2月21日分については、①湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。②だが、死者数だけは湖北省が含まれている。③湖北省は21日についての発表をしていない。
- * 02月13日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に14,840人の患者を発表、その背景には、診断基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外の診断・治療基準」に合わせたという湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われます。12日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。
- * 02月8日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。累計報告確診患者数 — 累計治癒退院者数 — 累計死亡者数 = 現有確診患者数 で計算は合いました。現有確診患者数と累計確診患者数を項目分けして発表しているようです。
- * 02月6日時点では、ハルピン市（黒竜江省）、温州市（浙江省）、内江市（四川省）、重慶市などでは都市封鎖が行なわれているようです。
- * 02月5日も6日も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
- * 02月6日からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
- * 01月28日から国外での発生について突然非公表になっています。どうやら国家衛生健康委は、国外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくなったようですね。

<http://www.nhc.gov.cn/yjb/s7860/202106/cbf37c9c595040909a039eca43107bae.shtml>

Epidemic situation of novel coronavirus pneumonia (by 24:00 of May 31, 2021)

Health Emergency Office www.nhc.gov.cn 2021-06-01 Source: Health Emergency Office

At 00:00 - 24:00 on May 31, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

23 newly diagnosed case: of which 12 cases were imported from abroad (7 in Shanghai, 2 in Guangdong, 2 in Sichuan, 1 in Jiangsu); 11 in mainland China (0 in Anhui, 0 in Liaoning, 11 in Guangdong);

No (0) newly added death case;

One (1) newly added **suspected case**: of which one (1) case was imported from abroad (1 in Inner Mongolia), no (0) in mainland China.

On the same day,

14 cases were newly cured and discharged,

456 close contacts were newly lifted from medical observation and

No (0) increase/decrease in severe cases.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally 289 diagnosed cases (including three (3) severe cases) currently, and there are currently two (2) suspected cases. There are 6,063 cumulative diagnosed cases, 5,774 cumulative cured and discharged cases, there are no (0) cumulative death cases.

As of 24:00 on May 31 the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

337 diagnosed cases (of which 6 are severe cases) as of today, currently,

cumulative total of 86,149 cases were discharged from the hospital.

cumulative total of 4,636 deaths,

cumulative total of 91,122 diagnosed cases were reported,

Two (2) current suspected cases,

cumulative total of 1,025,453 close contacts were traced,

8,182 close contacts in medical observation currently.

In Hubei Province;

From Jul. 1, the province has some imported cases but no local patients at all.

From 0:00 to 24:00 on May 31, 2021, there was no (0) newly diagnosed case, no (0) suspected cases, one (1) newly cured and discharged case (imported case: 1 passenger of the flight CZ350 arrived on Wuhan from Kuala Lumpur on Apr. 30), no (0) death.

From 0:00 to 24:00 on May 31, 2021, no (0) new case of asymptomatic infection were added in the province ; no (0) asymptomatic case was converted to diagnosed cases; No (0) asymptomatic cases were lifted from medical observation; Five (5) asymptomatic cases are under medical observation (all are imported case: a passenger of the flight CZ8140 arrived Wuhan from Islamabad on Apr. 26, a passenger of the flight CZ8140 arrived Wuhan from Islamabad on May 11, a passenger of the flight CZ8140 arrived Wuhan from Islamabad on May 25, a passenger of the flight CZ8140 arrived Wuhan from Islamabad on May 25, a passenger of the flight CZ8182 arrived Shenzhen on April 17 from Nairobi), 447 close contacts (of which, 3 are close contacts of asymptomatic cases of the flight CZ8140 arrived Wuhan from Islamabad on May 11; 27 are close contacts of asymptomatic cases of the flight CZ350 arrived Wuhan from Kuala Lumpur on Apr. 30; 38 are close contacts of asymptomatic case of the flight CZ8182 arrived Shenzhen on April 17 from Nairobi; 186 are close contacts of asymptomatic case of the flight CZ8140 arrived Wuhan from Islamabad on May 18; 191 are close contacts of asymptomatic case of the flight CZ8140 arrived Wuhan from Islamabad on May 25, 2 are close contacts of a diagnosed case in other province) are now under medical observation.

As of 24:00 on May 31, 2021, there are one (1) diagnosed case (imported case: 1 passenger of the flight CZ8140 arrived on Wuhan from Islamabad on Apr. 26), and no (0) suspected cases. A total of 63,646 cases were cured and discharged, and a total of 4,512 cases died. The province has reported a total of 68,159 diagnosed cases of novel coronavirus pneumonia.

Asymptomatic infected patient

31 provinces (autonomous regions and municipalities) and Xinjiang Production and Construction Corps reported: There are 15 cases of asymptomatic patients, of which 13 cases were imported from abroad, = 2 cases in Mainland China (0 in Anhui, 2 in Guangdong); Three (3) cases were converted to a diagnosed case on the same day of which two (2) cases were imported from abroad; and 21 cases (including 21 imported cases from abroad) were lifted medical observation on the same day. 391 cases of asymptomatic infections are still under medical observation (356 cases imported from abroad).

Saturation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of 20,403 diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:

11,841 cases in Hong Kong Special Administrative Region (**11,572** cured and discharged, **210** died cases), **51** cases in Macao Special Administrative Region (**49** cured and discharged cases: Macao has no death case in the past), and **8,511** cases in Taiwan (**1,133** cured and discharged cases, **124** had died).

..... 以下是中国語原文

截至 5 月 31 日 24 时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2021-06-01

来源：卫生应急办公室

5 月 31 日 0—24 时，31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例 23 例，其中境外输入病例 12 例（上海 7 例，广东 2 例，四川 2 例，江苏 1 例），本土病例 11 例（均在广东）；无新增死亡病例；新增疑似病例 1 例，为境外输入病例（在内蒙古）。

当日新增治愈出院病例 14 例，解除医学观察的密切接触者 456 人，重症病例与前一日持平。

境外输入现有确诊病例 289 例（其中重症病例 3 例），现有疑似病例 2 例。累计确诊病例 6063 例，累计治愈出院病例 5774 例，无死亡病例。

截至 5 月 31 日 24 时，据 31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告，现有确诊病例 337 例（其中重症病例 6 例），累计治愈出院病例 86149 例，累计死亡病例 4636 例，累计报告确诊病例 91122 例，现有疑似病例 2 例。累计追踪到密切接触者 1025453 人，尚在医学观察的密切接触者 8182 人。

31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增无症状感染者 15 例，其中境外输入 13 例，本土 2 例（均在广东）；当日转为确诊病例 3 例（境外输入 2 例）；当日解除医学观察 21 例（均为境外输入）；尚在医学观察的无症状感染者 391 例（境外输入 356 例）。

累计收到港澳台地区通报确诊病例 20403 例。其中，香港特别行政区 11841 例（出院 11572 例，死亡 210 例），澳门特别行政区 51 例（出院 49 例），台湾地区 8511 例（出院 1133 例，死亡 124 例）。